

手引き 8

意見を交流しよう！

何のためにするの？

意見交流の目的は...

他の人の意見と自分の意見との共通点や相違点を理解し、
論題に対する自分の考えをさらに深めていくこと。

〔例えば...〕

交流はどんな時に？

単独で話す場合
(聞き手からの質疑応答)

スピーチ
報告
案内
説明
等

話し終わった後に

討論の形で話す場合
(参加者との意見のやりとり)

グループディスカッション
ディベート
パネルディスカッション
などの中で

どうやって？

論題とそれに対する自分の考えを把握する

● 交流するためには自分の考えが必要！
自分の考えやその根拠をしっかりとっておきましょう。

相手（参加者）の話をしっかり聞く。

● しっかり聞くためには、自分の考えとの共通点や相違点などについて考えながら聞きましょう。
メモを取りながら聞くことも有効！

自分の考えを伝えて、相手の考えを聞く。

● 自分の考えをできるだけ分かりやすく伝え、その考えについての意見もよく聞きましょう。

相手（参加者）に質問したり、相手の質問に答える。

- (1) なぜそう考えたのか。根拠は何か。
- (2) 別の考え方はできないのか。
- (3) もっとこうすればよい。

● お互いの考えを深めるために、そのように考えた理由や、考えの根拠などについて、質問してみましょう。自分の考えについても質問があれば、ていねいに答えましょう。

参考になる意見や、それを聞いて考えたことをもとに、自分の考えを見直す。

● 自分が気付かなかったことや「なるほど」と思ったことを参考にして、自分の意見を見直してみましょう。

気をつけよう！

意見の交流では、自分の考えを一方向的に述べるだけでなく、相手の意見もよく聞くことによって、自分の考えがより深まります。